

### 第1回 研究会 報告



第1回研究会は6月30日御津高校図書室にて実施しました。前半の研究協議は、昨年度の事業・会計報告及び今年度の事業計画・予算案などについて検討しました。後半は「学校図書館の実態」「ホンのほなし」という演題で、講師は時習館高等学校の学校司書の村上知香子氏に引き受けていただきました。「学校図書館の実態」では事前アンケートで各校からあげられた「日頃図書館業務で困っていること・質問したいこと」について、一つ一つ丁寧に答えていただけただけなので、日々の業務での悩みや疑問点が解消し、大変参考になりました。「ホンのほなし」では、「紙について」「和装本と洋装本」「本のしくみ」のお話の後、製本の実習を行い、「粘葉装」と「折本」の製作をし、有意義で楽しい研究会となりました。

### 第2回 研究会 報告

第2回の研究会は11月30日大清水図書館にて実施しました。前半の研究協議は「朝読」「図書室での生徒のコンピューター利用」についての意見交換をしました。特に「朝読」の効果について再認識することができました。後半は大清水図書館職員の方に「大清水図書館のあらまし」についてのお話や質問にお答えいただいた後、職員の方のご案内で図書館内を見学しました。平成27年に開館したばかりの新しい館内は、木をふんだんに使用して明るく暖かみがあり、また訪れたいくなるような居心地のよい図書館でした。また、掲示や展示など参考になる工夫が随所に見られ、参加者が目を輝かせて見学するような有意義な研究会となりました。



### 第3回 研究会 報告

第3回の研究会は2月7日御津高校図書室にて実施しました。前半の研究協議は会費の見直しと各校の購入雑誌についての事前アンケート結果の報告でした。それぞれの学校が特色のある雑誌を購入しており、来年度の雑誌の選定に向けて大変参考になりました。後半は「三河と『万葉集』 ー持統天皇の三河行幸ー」という演題で人間環境大学准教授の花井しおり氏に御講演をいただきました。1300年も前に百人一首の「春すぎて」で有名な持統天皇がこの近辺を行幸なされたこと、随行した歌人の和歌や詞書などに東三河の地名と思われるものがあること、また、会場となった「御津」の地名の由来などもお話の中に取り入れてくださり、大変興味深い内容でした。

